参考資料

EVM User's Guide: DP83TC110X-EVM-MC

DP83TC110X-Q1 メディア コンバータの評価基板

説明

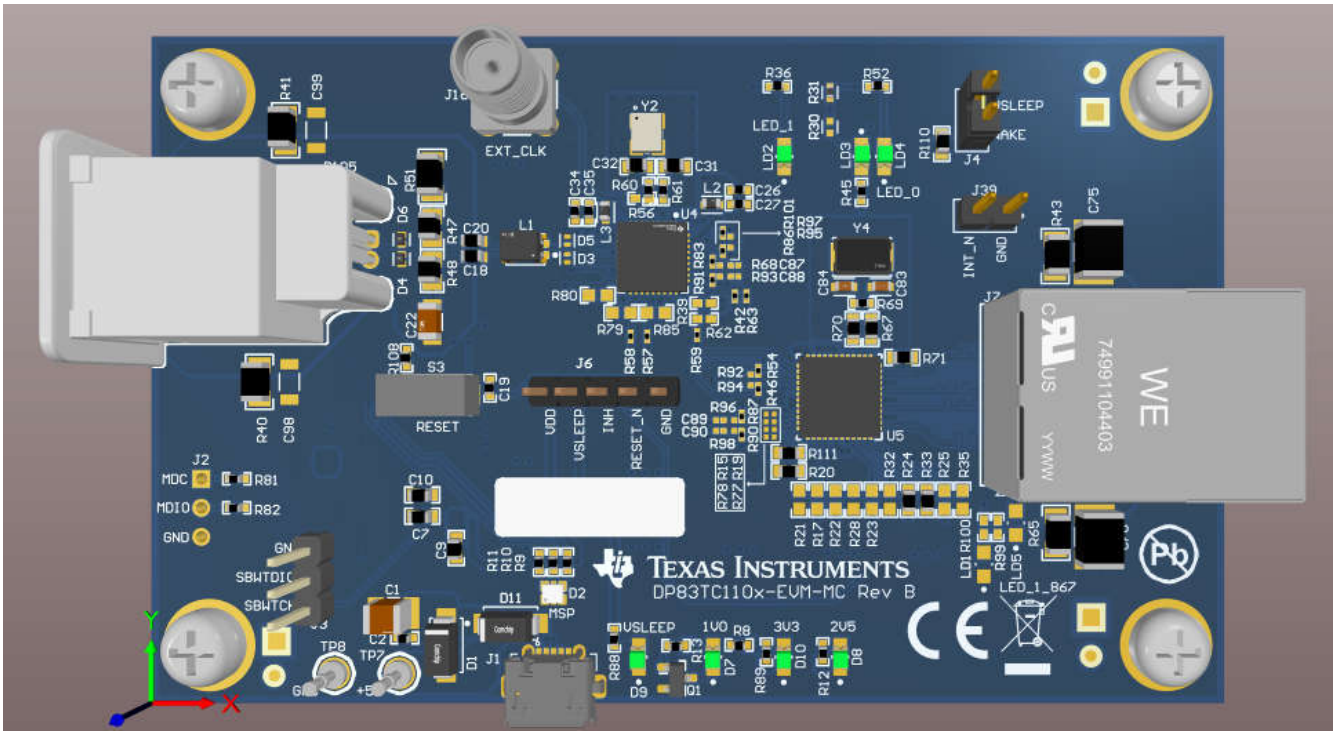
DP83TC110X-EVM-MC は、100Mbps の通信速度をサポートし、IEEE 802.3bw に準拠しています。DP83867 は標準イーサネット (100BASE-TX) をサポートし、100BASE-T1 シングル ペア イーサネットと 100BASE-TX 標準イーサネット間のメディア変換を可能にします。USB2MDIO ツールを使用してレジスタに簡単にアクセスできるよう、MSP430F5529 をオンボードに搭載しています。

特長

- メディア コンバータ:100BASE-T1 から 100BASE-TX への変換
- RGMII または SGMII の双方向構成
- プラグ アンド プレイの USB2MDIO サポートに適したオンボードの MSP430F5529
- TC10 スリープおよびウェーク機能
- 接続、動作状況、電源レール用のステータス LED

アプリケーション

- 先進運転支援システム (ADAS)
  - レーダー
- ボディ エレクトロニクスおよび照明
  - ボディ コントロール モジュール
  - ゾーン制御モジュール
- テレマティクス



DP83TC110X-EVM-MC

English Document: SLVUDW4
Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

1 評価基板の概要

1.1 概要

DP83TC110X-EVM-MC は、Texas Instruments の DP83TC110X-Q1 PHY ファミリの機能評価に役立ちます。この評価基板のユーザー ガイドでは、DP83TC110X メディア コンバータ評価基板 (EVM) の適切な操作方法と構成方法について詳しく説明し、ハードウェアおよびソフトウェアのセットアップ手順も示します。

この評価基板には複数の注文可能なバリアントがあり、複数の類似 PHY デバイスを評価できます。

評価基板注文型番	100Base-T1 PHY
DP83TC1103A-EVM-MC	DP83TC1103A-Q1
DP83TC1103B-EVM-MC	DP83TC1103B-Q1
DP83TC1104A-EVM-MC	DP83TC1104A-Q1
DP83TC1104B-EVM-MC	DP83TC1104B-Q1

1.2 キットの内容

DP83TC110X-EVM-MC キットには、以下が含まれています:

- DP83TC110X-EVM-MC
- Micro USB ケーブル

付属しないもの:

- MATEnet アダプタ付きシングル ペア イーサネット ケーブル
- 標準イーサネット ケーブル

1.3 仕様

図 1-1 にブロック図を示します。

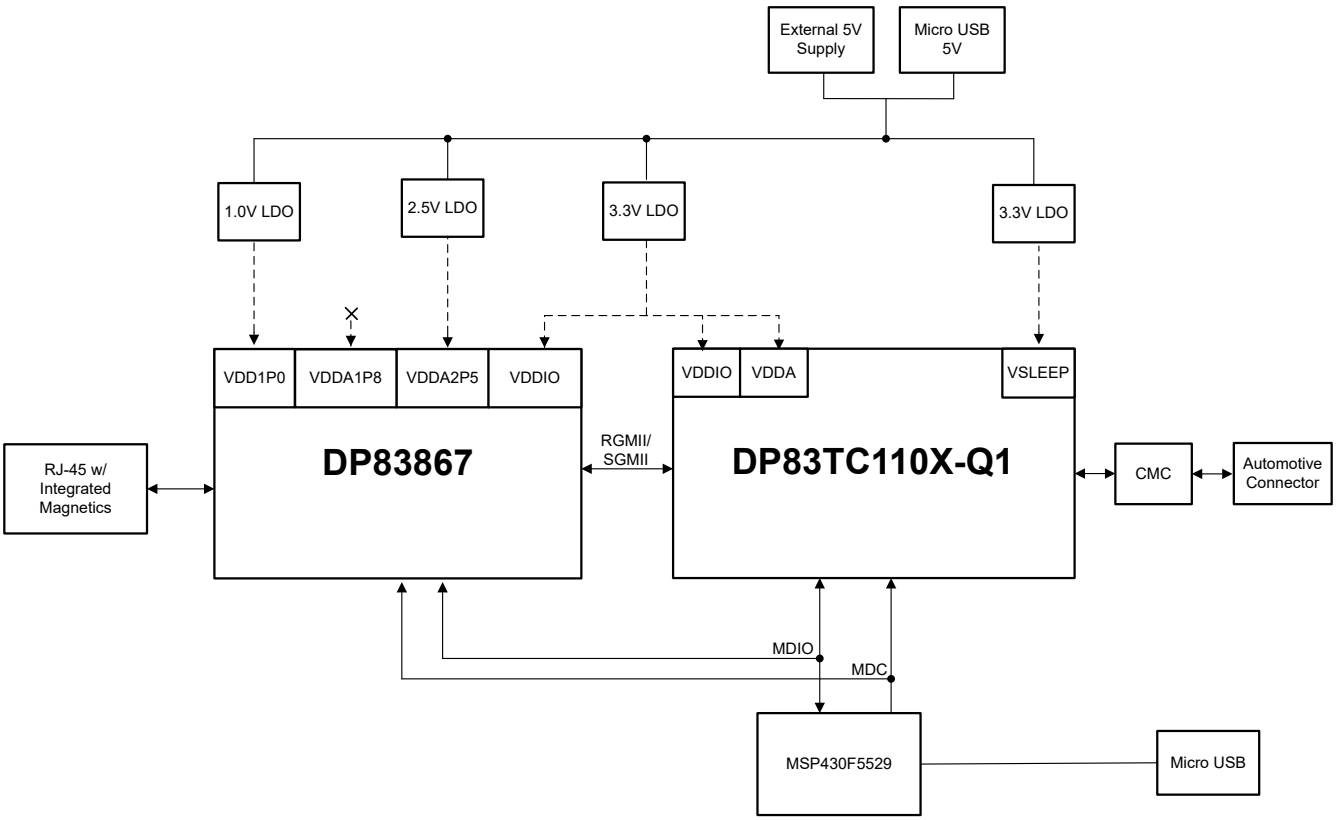


図 1-1. DP83TC110X-EVM-MC のブロック図

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

1.4 製品情報

DP83TC110X-EVM-MC で使用されている主なデバイスは以下のとおりです:

- DP83TC110X-Q1
  - 100Mbps シングル ペア イーサネット信号伝送用
- DP83867
  - 標準イーサネット信号伝送用
- MSP430F5529
  - USB2MDIO を介した DP83TC110X-Q1 および DP83867 のレジスタ アクセス用

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

2 ハードウェア

2.1 操作 — クイックスタート

1. J1 と任意の Windows ノート パソコンまたはデスクトップ PC を micro-USB ケーブルで接続します。
2. ノート パソコンまたは PC で USB-2-MDIO を開きます。
3. 両方のオンボード PHY でレジスタ 0x0003 を読み出し、値が一致していることを確認します表 2-1。

表 2-1. デフォルトのレジスタ 0x3 値

デバイス	レジスタ 0x3 の値
DP83TC1103A-Q1 (PHY_ID = 27)	0xA2F0
DP83TC1103B-Q1 (PHY_ID = 27)	0xA2F0
DP83TC1104A-Q1 (PHY_ID = 0)	0xA2B2
DP83TC1104B-Q1 (PHY_ID = 0)	0xA2B2
DP83867 (PHY_ID = 1)	0xA231

4. ボードのスタートアップ レジスタ設定については、基板スタートアップ レジスタ構成を参照してください。
5. これで、基板をリンク パートナーに接続する準備が整いました。MATEnet コネクタ付き 1 ペア イーサネット ケーブルを使用して、追加の DP83TC110X-EVM-MC を接続します。
   a. リーダー / フォロワーおよび自律 / 管理モードの選択が、レジスタ書き込みによって適切に設定されていることを確認します。
   b. WAKE ジャンパが取り付けられていることを確認します。取り付けられていない場合、デバイスはスリープ モードになります。
   c. 電源 LED とリンク LED が点灯していることを確認します (LED 表示を参照)。
6. メディア変換を行う場合は、標準イーサネット ケーブルを RJ45 ポート (J7) に接続します。

2.2 ボードの接続

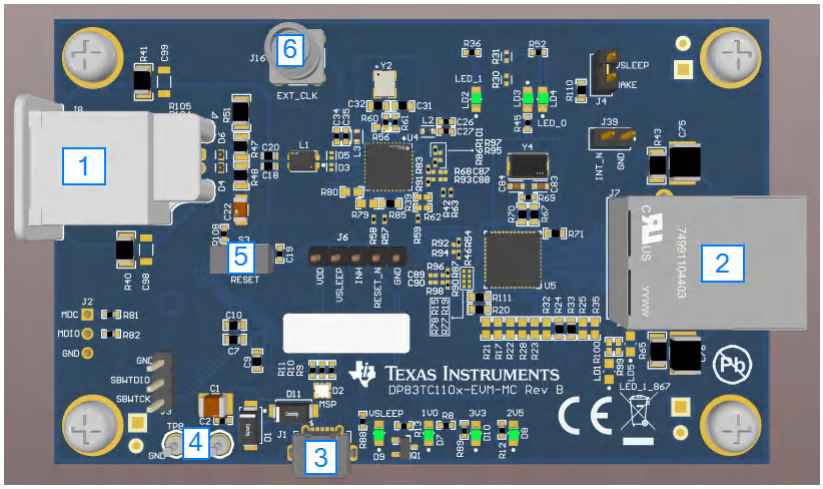


図 2-1. ボードの接続

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

個数	説明
1	MATEnet シングル ペア イーサネット コネクタ
2	RJ45 標準イーサネット コネクタ
3	電力とデータ向けの Micro-USB
4	5V 外部電源オプション
5	リセット ボタン
6	DP83TC110X の外部クロックイン オプション

2.3 電源要件

DP83TC110X-EVM-MC には、以下の二つの方法で電力を供給できます:

- micro-USB ケーブルを J1 に直接接続します。
- または、5V 電源を TP7 (+) と TP8 (-) に接続します

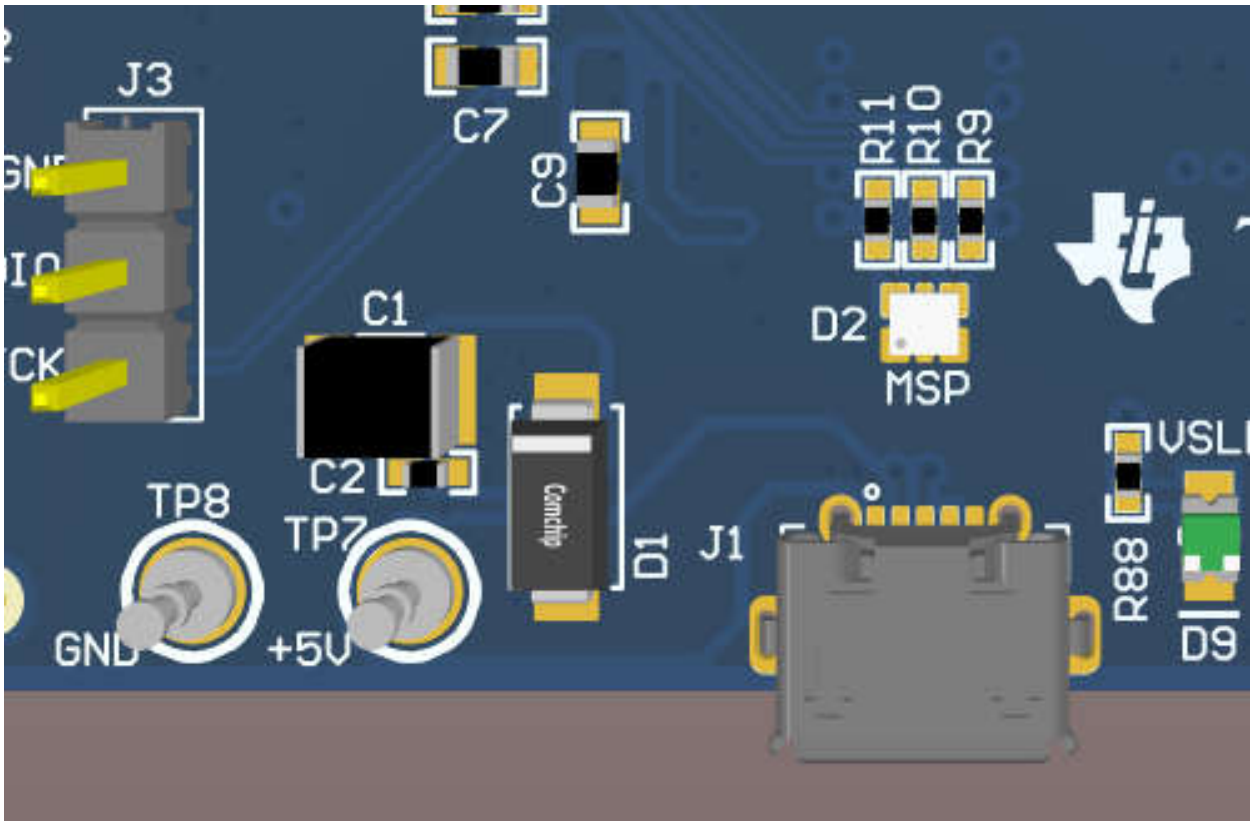


図 2-2. 電源接続

2.4 MSP 接続

- デフォルトでは、オンボードの MSP430™ は、MDC/MDIO 通信用に両方の PHY に接続されています。
- 外部 MDC/MDIO 接続を使用するには、R81 と R82 を取り外し、MDC、MDIO、GND を J2 に接続します。
  - J2 はデフォルトでは実装されていないことに注意してください。外部接続を容易にするには、ここに 3 ピン ヘッダを実装するか、外部接続線を J2 のパッドに直接はんだ付けします。

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

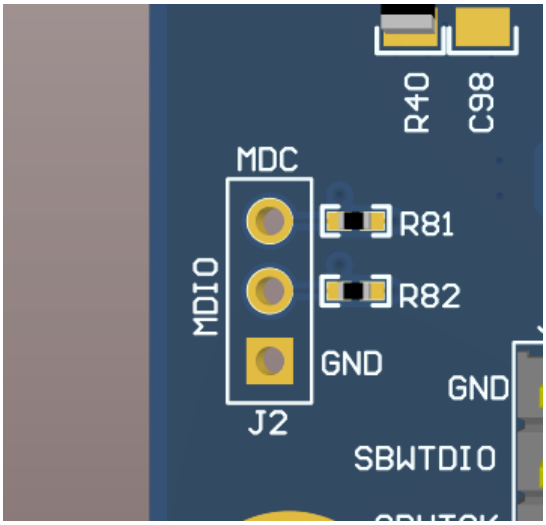


図 2-3. MDC/MDIO 接続

2.5 MAC インターフェイスの選択

DP83TC110X-EVM-MC の「A」バリアントは、RGMII MAC インターフェイス用に構成されています。「B」バリアントは、SGMII MAC インターフェイス用に構成されています。

「A」バリアントを SGMII モードに構成するための抵抗オプションが用意されています。

1. R121、R122、R123、R124、R54、R57、R58、R59 を取り外します。
2. R73、R74、R75、R76、R38、R39、R55、R62 に 0Ω 抵抗 (0402) を実装します。
3. R84、R85 を取り外します。
4. R25 に 10kΩ 抵抗 (0603)、R35 に 2.49kΩ 抵抗 (0603) を実装します。

上記と逆の手順を実行することで、「B」バリアントを RGMII モードに構成できます。

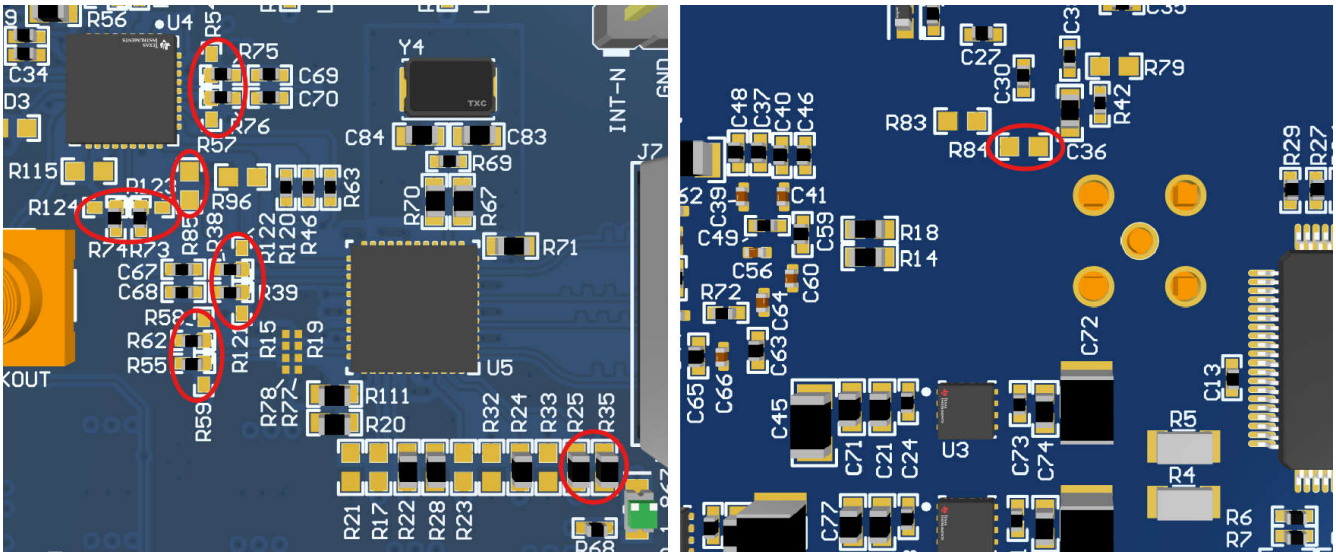


図 2-4. SGMII 抵抗オプション

2.6 LED 表示

- DP83TC110X-Q1 でリンクが正常に確立されると、LED_0 (LD3 または LD4) および LED_1 (LD2) が点灯します。
- TX/RX 通信時には、LED_1 (LD1 または LD2) が点滅します。
- DP83867 でリンクが正常に確立されると、RJ45 コネクタの LED が点灯します。

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

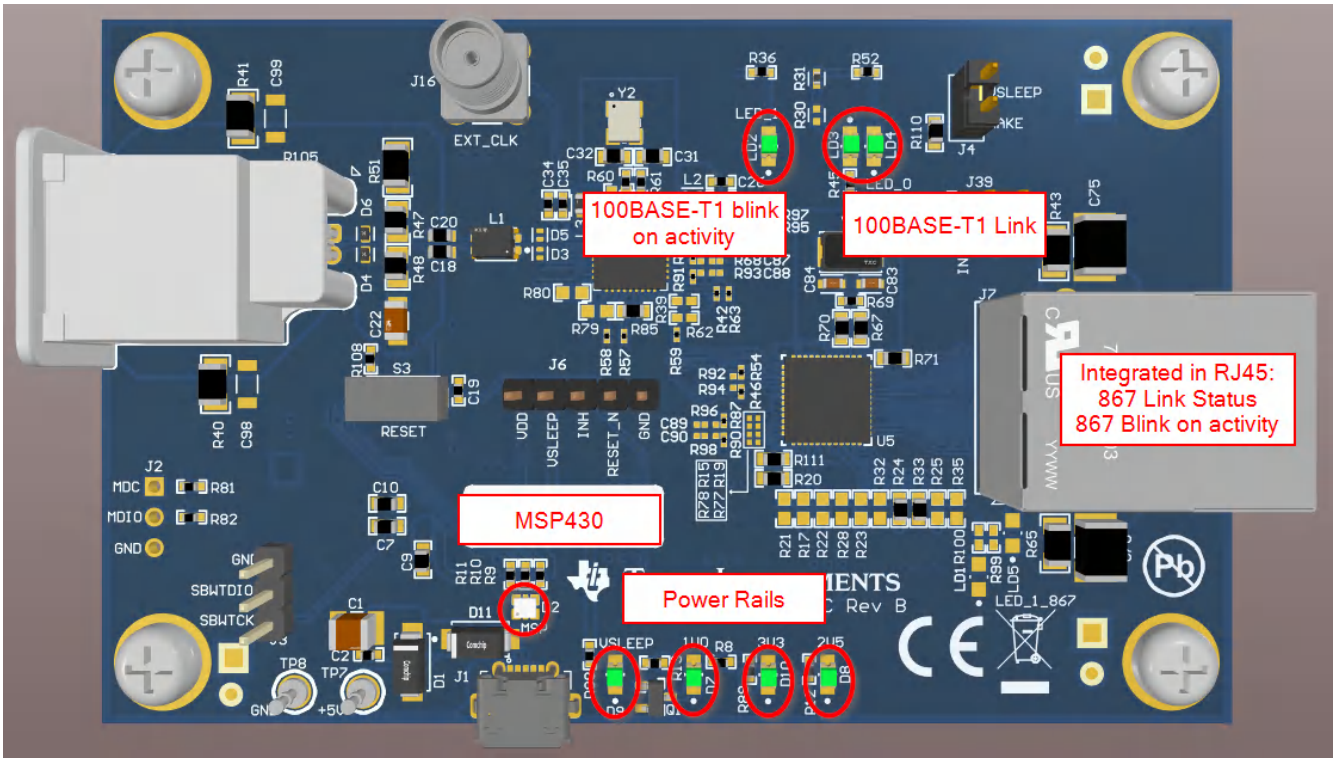


図 2-5. LED 表示

2.7 リファレンス クロック

DP83TC110X-EVM-MC は、水晶発振器または外部クロック ソースのいずれかをリファレンス クロックとして使用するオプションをサポートしています。デフォルトでは、水晶発振器が実装されています。

外部クロック オプションを有効にするには、以下の手順に従います。

- R60 と R61 を取り外しました。
- R56 に 0Ω 抵抗 (0402) を実装します。
- 外部クロック ソース (25MHz 方形波、振幅 3.3V) を J16 SMA コネクタに接続します。

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

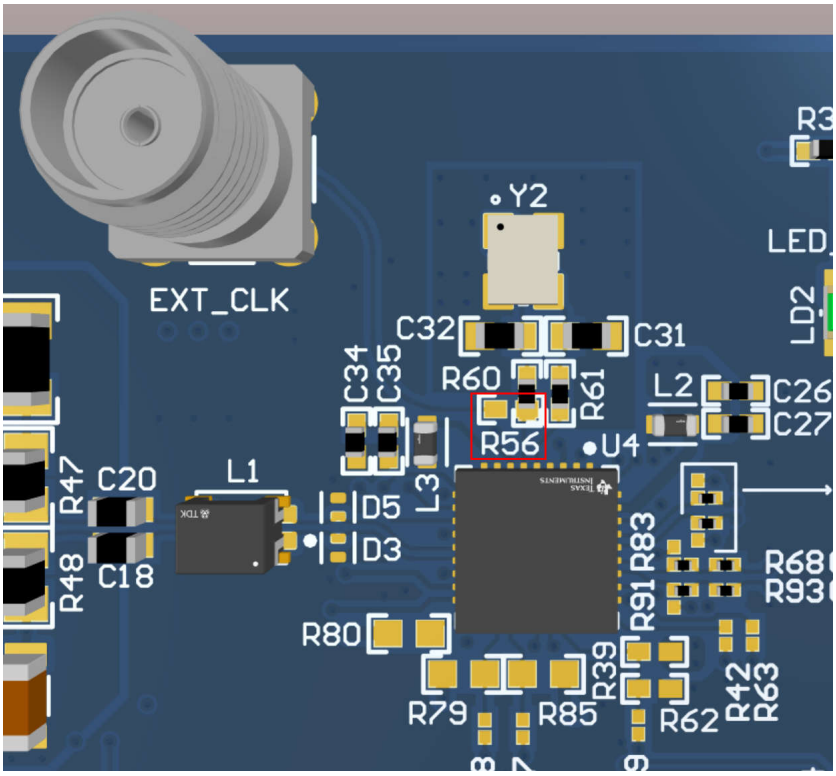


図 2-6. 外部リファレンス クロック オプション

2.8 MDI コネクタ

DP83TC110X-EVM-MC は、車載イーサネット用の複数のコネクタオプションをサポートしています。MATEnet コネクタがデフォルトで実装されています。以下の手順に従って、代わりに H-MTD コネクタを実装できます。

H-MTD コネクタを実装するには、以下の手順に従います:

1. MATEnet コネクタ (J8) を取り外します。
2. R104、R105 に 0Ω 抵抗 (0402) を実装します。
3. H-MTD コネクタを実装します。

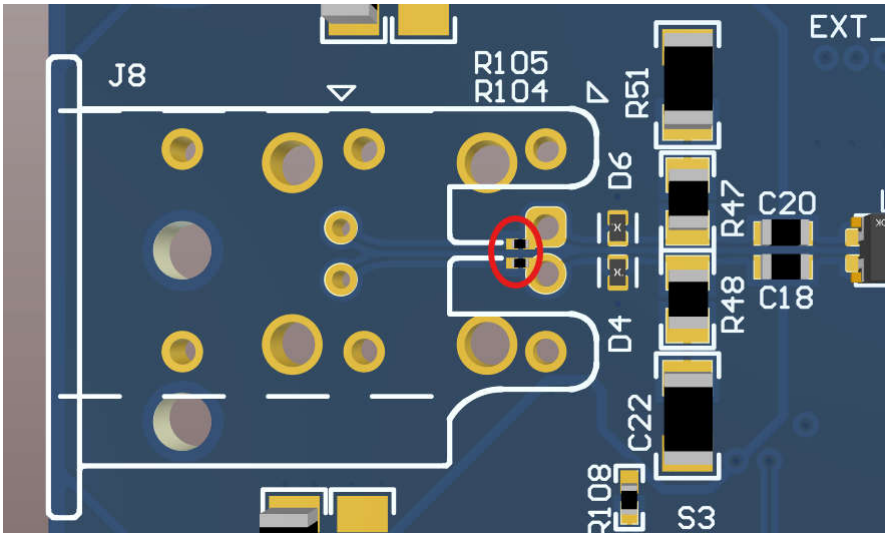


図 2-7. H-MTD コネクタの取り付け

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

3 ソフトウェア

3.1 GUI のインストール

オンボードの MSP430 はプログラム済みで、すぐに使用できます。Windows® 11 PC でこの評価基板を初めて使用する場合は、MSP430 ドライバと USB-2-MDIO ソフトウェア ユーティリティをインストールする必要があります。USB-2-MDIO ソフトウェアを使用して、PHY のレジスタにアクセスできます。このソフトウェアは、USB2MDIO のリンクから評価基板のユーザー ガイドとともにダウンロードできます。

3.2 ボード起動時のレジスタ構成

このセクションのレジスタ構成は、USB2MDIO スクリプト形式で示します:

```
begin
addr data
end
```

ここで、「addr」は MMD 0x1F の書き込みアドレス、「data」は書き込みデータです。

スクリプトを実行するには、コード ブロックを .txt ファイルとして保存します。USB2MDIO GUI で「File」→「Open」→「Script」の順に選択し、ファイルを実行します。

3.2.1 一般的な構成

DP83867 のリンク速度設定:

DP83867 は 10/100/1000Mbps のリンク速度をサポートしていますが、この評価基板と互換性があるのは 100Mbps のみです。100Mbps のリンク パートナーを接続するか、標準イーサネット ケーブルを接続する前に DP83867 のレジスタ 0x9 に 0x0000 を書き込み、DP83867 に 100Mbps のリンクを強制的に確立させます。

リーダー / フォロワー モード:

```
begin
//leader mode (only run one)
000D 0001
000E 0834
000D 4001
000E 4000
//follower mode (only run one)
000D 0001
000E 0834
000D 4001
000E 0000
end
```

自律 / 管理モード:

```
begin
//Autonomous Mode (only run one)
018b 1c4b
//Managed Mode (only run one)
018b 1c0b
end
```

3.2.2 DP83TC1103A-Q1 固有のレジスタ構成

DP83TC1103A-Q1 は、デフォルトでフォロワー モードおよび管理モードで起動します。一般構成を使用して、DP83TC1103A-Q1 をリーダー モード (必要な場合) および自律モードに構成してください。

また、Rev A ボードでは、DP83867 に十分な RGMII RX および TX 遅延が実装されていません。Rev A ボードの場合は、USB2MDIO の PHY ID を PHY ID 1 (DP83867 に設定された PHY ID) に変更し、以下のスクリプトを書き込んで DP83867 の遅延を増やします。

```
begin
//ensure PHY ID is set to 1 to write to DP83867
```


Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

```
0086 00ee
end
```

3.2.3 DP83TC1103B-Q1 固有のレジスタ構成

DP83TC1103B-Q1 は、デフォルトでフォロワー モードおよび管理モードで起動します。一般構成を使用して、DP83TC1103B-Q1 をリーダー モード (必要な場合) および自律モードに構成してください。

DP83TC1103B-Q1 を SGMII モードに設定するには、レジスタ設定が必要です。以下の SGMII レジスタへの書き込みは、リーダー / フォロワーおよび自律モードを構成する前に行う必要があります。SGMII のリンクアップには、自律モードが必要です:

```
begin
//SGMII mode register writes
0608 027B
0600 0020
0648 0100
001f 4000
end
```

3.2.4 DP83TC1104A-Q1 および DP83TC1104B-Q1 固有のレジスタ構成

DP83TC1104A-Q1 および DP83TC1104B-Q1 は、デフォルトで MACsec が有効な状態で起動します。メディア コンバータ アプリケーションをエラーなく動作させるには、MACsec を無効にする必要があります:

```
begin
0f28 0001
end
```


Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

4 ハードウェア設計ファイル

4.1 回路図

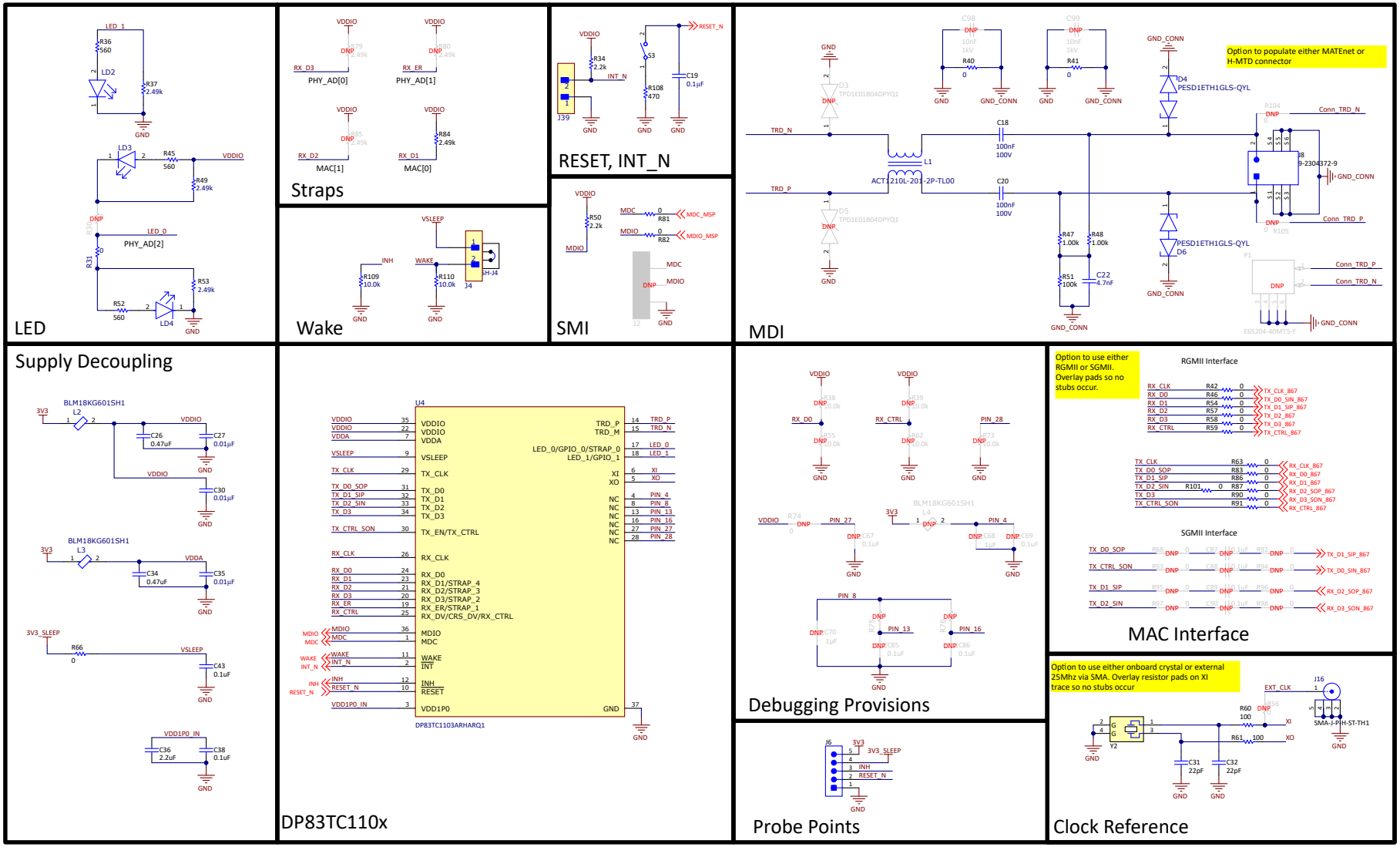


図 4-1. 回路図：DP83TC1103A-Q1

English Document: SLVUDW4
Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

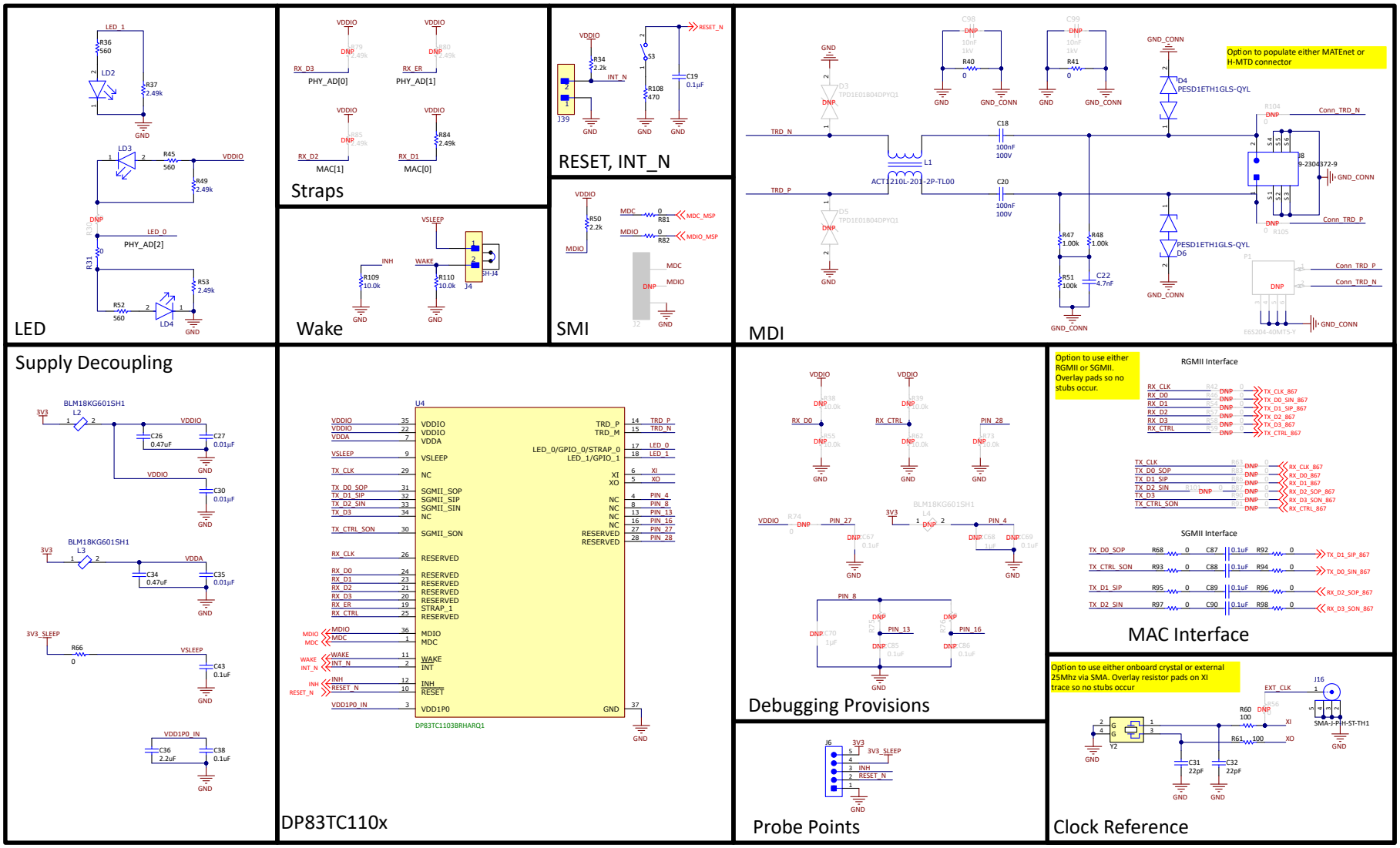


図 4-2. 回路図：DP83TC1103B-Q1

English Document: SLVUDW4
Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

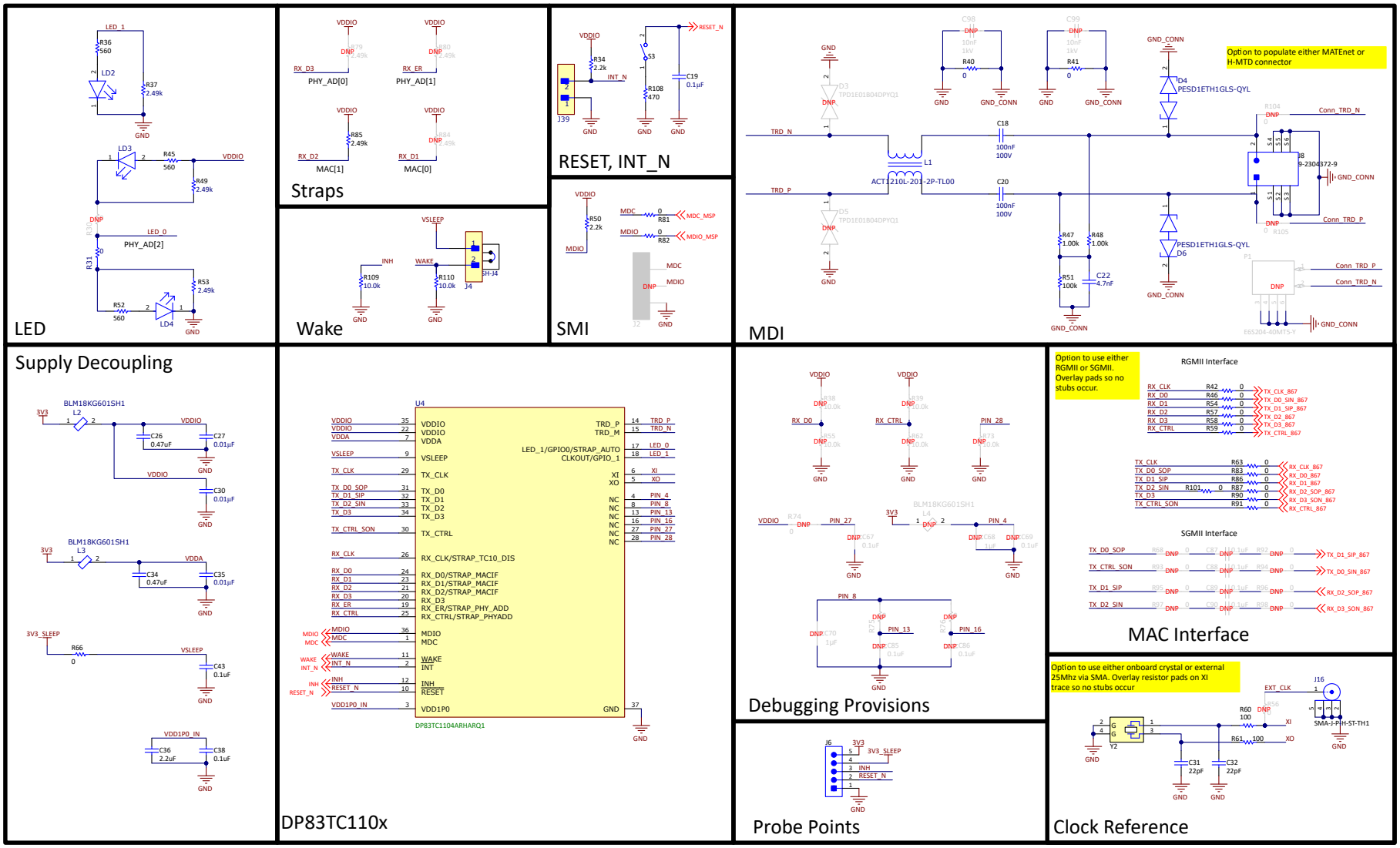


図 4-3. 回路図：DP83TC1104A-Q1

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

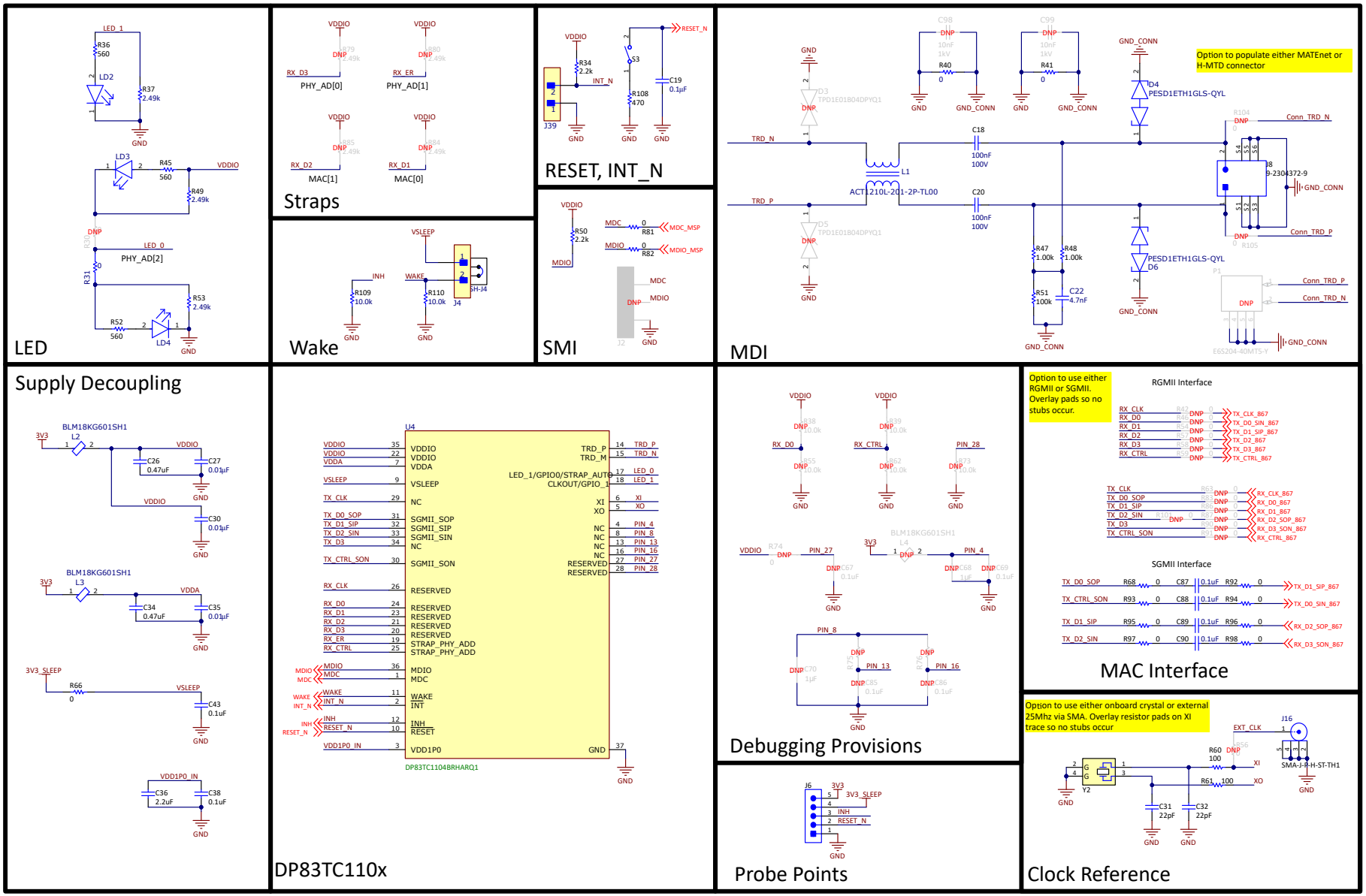
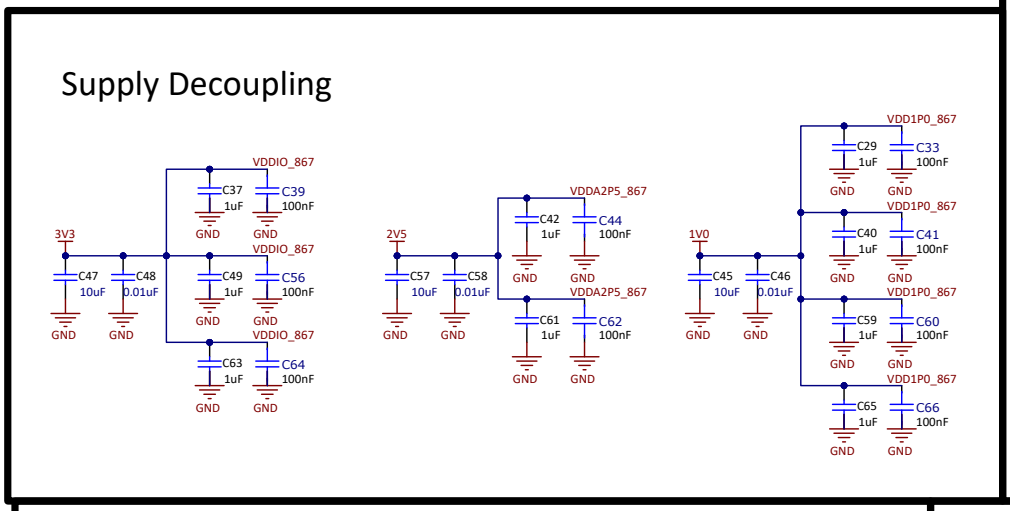
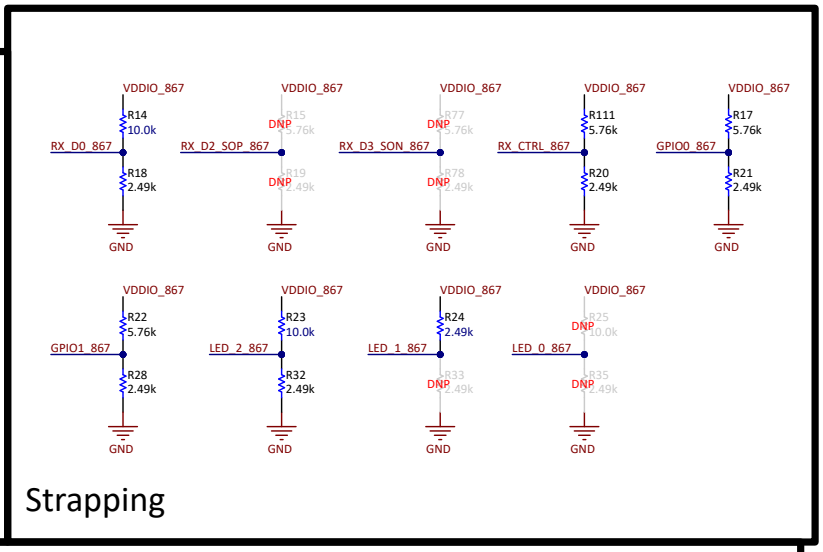
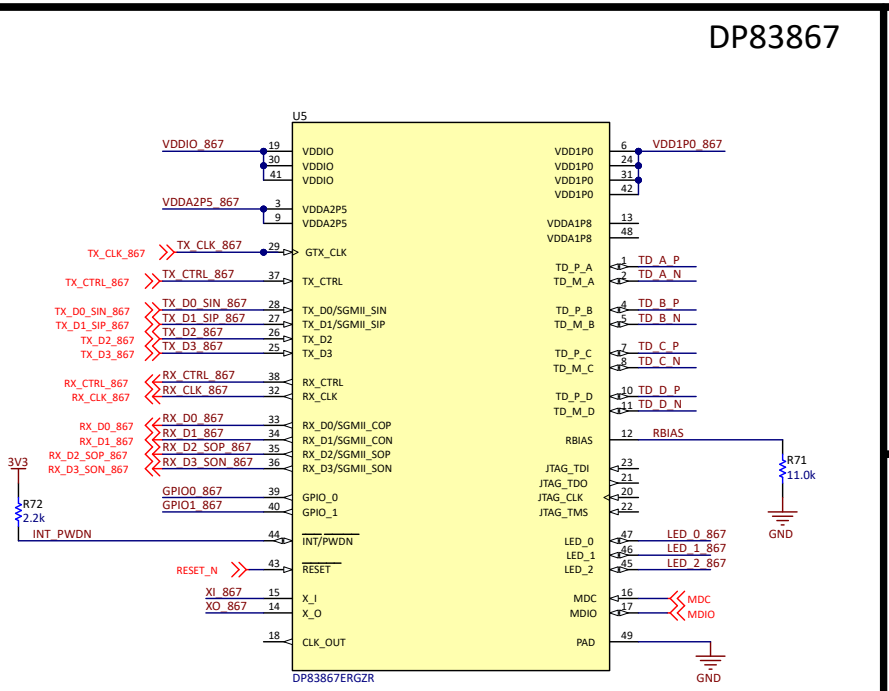


図 4-4. 回路図：DP83TC1104B-Q1

English Document: SLVUDW4
Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated







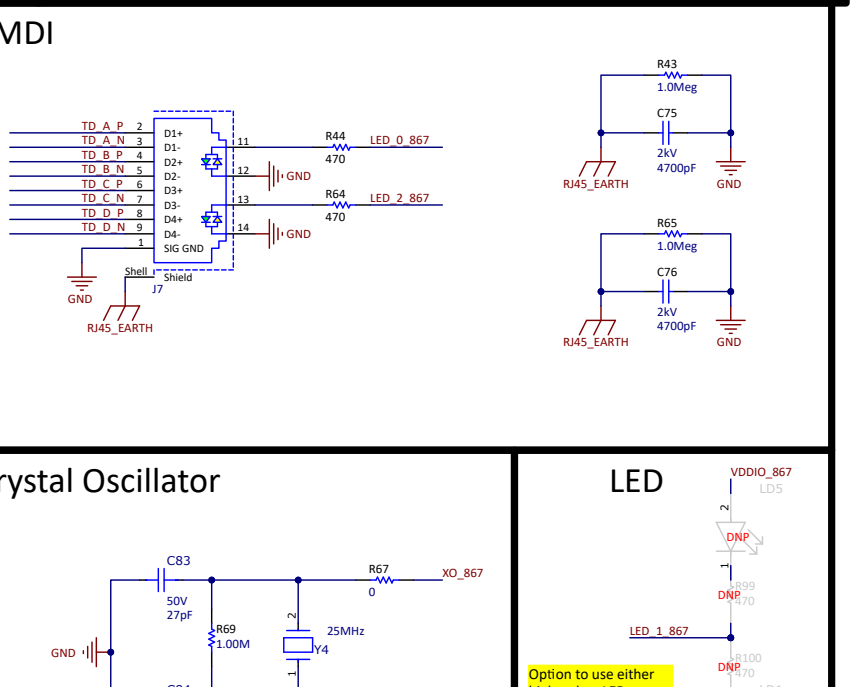


図 4-5. 回路図: DP83867

English Document: SLVUCB4
Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

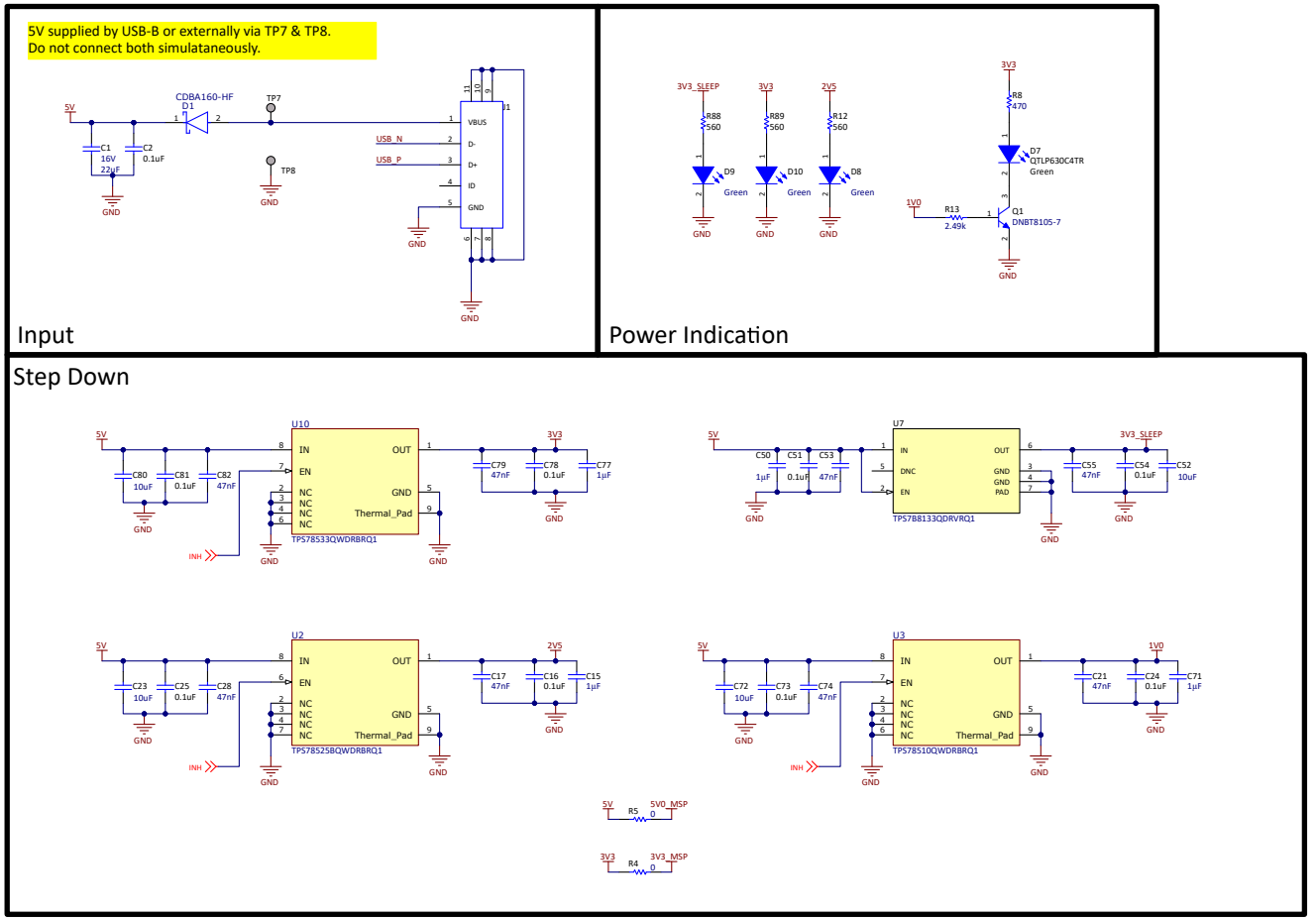


図 4-6. 回路図:電力

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

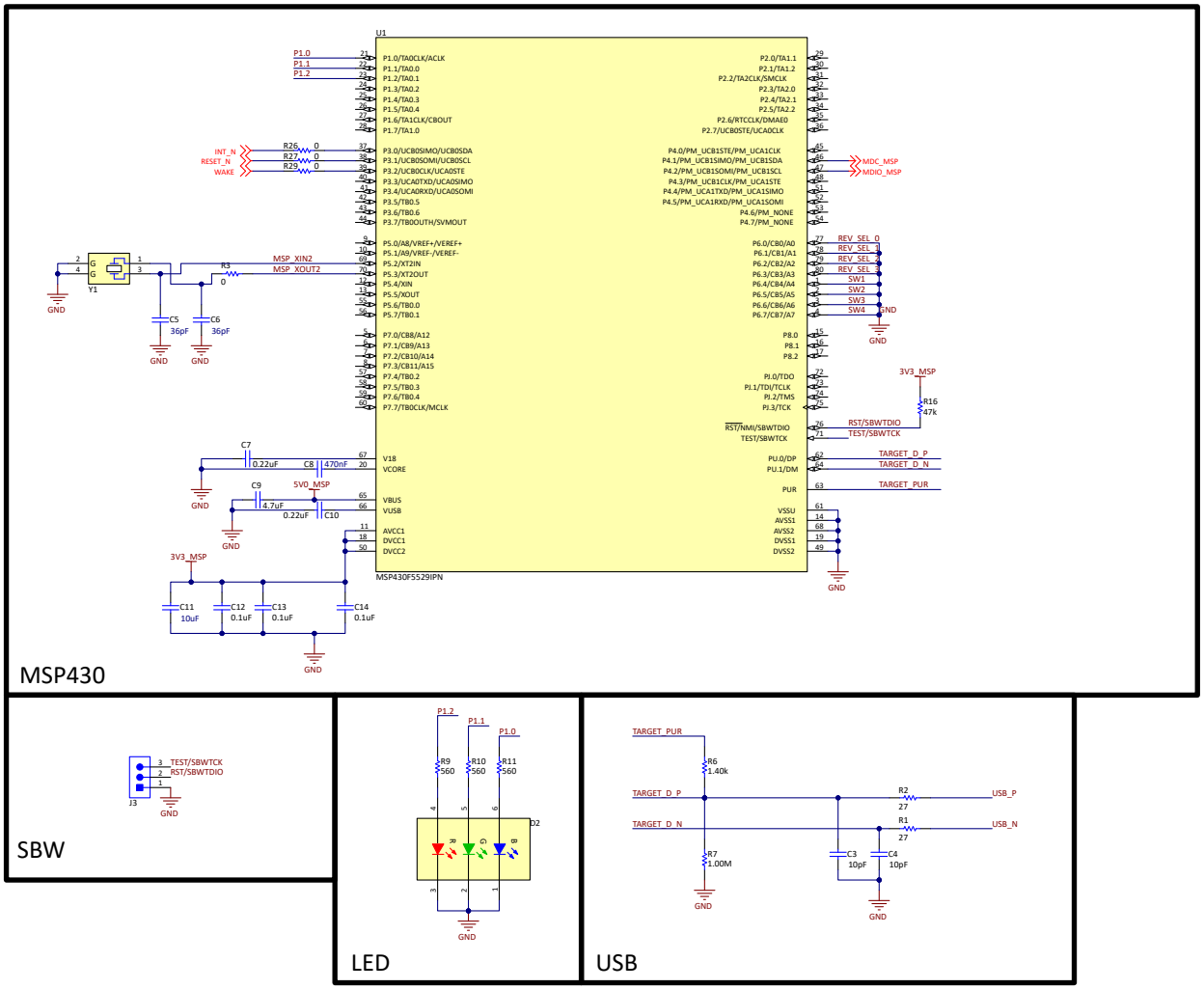


図 4-7. 回路図：MSP430

English Document: SLVUDW4
Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

4.2 PCB レイアウト

PBC のガイドラインおよびレイアウト例をダウンロードするには、DP83TC110X-EVM-MC の Web ページを参照してください。

4.3 部品表 (BOM)

部品表 (BOM) をダウンロードするには、DP83TC110X-EVM-MC の Web ページを参照してください。

5 追加情報

5.1 商標

MSP430™ is a trademark of Texas Instruments.
Windows® is a registered trademark of Microsoft Corporation.
すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright © 2026 Texas Instruments Incorporated

STANDARD TERMS FOR EVALUATION MODULES

1. *Delivery:* TI delivers TI evaluation boards, kits, or modules, including any accompanying demonstration software, components, and/or documentation which may be provided together or separately (collectively, an “EVM” or “EVMs”) to the User (“User”) in accordance with the terms set forth herein. User's acceptance of the EVM is expressly subject to the following terms.

   1.1 EVMs are intended solely for product or software developers for use in a research and development setting to facilitate feasibility evaluation, experimentation, or scientific analysis of TI semiconductors products. EVMs have no direct function and are not finished products. EVMs shall not be directly or indirectly assembled as a part or subassembly in any finished product. For clarification, any software or software tools provided with the EVM (“Software”) shall not be subject to the terms and conditions set forth herein but rather shall be subject to the applicable terms that accompany such Software

   1.2 EVMs are not intended for consumer or household use. EVMs may not be sold, sublicensed, leased, rented, loaned, assigned, or otherwise distributed for commercial purposes by Users, in whole or in part, or used in any finished product or production system.

2 *Limited Warranty and Related Remedies/Disclaimers*:

   2.1 These terms do not apply to Software. The warranty, if any, for Software is covered in the applicable Software License Agreement.

   2.2 TI warrants that the TI EVM will conform to TI's published specifications for ninety (90) days after the date TI delivers such EVM to User. Notwithstanding the foregoing, TI shall not be liable for a nonconforming EVM if (a) the nonconformity was caused by neglect, misuse or mistreatment by an entity other than TI, including improper installation or testing, or for any EVMs that have been altered or modified in any way by an entity other than TI, (b) the nonconformity resulted from User's design, specifications or instructions for such EVMs or improper system design, or (c) User has not paid on time. Testing and other quality control techniques are used to the extent TI deems necessary. TI does not test all parameters of each EVM. User's claims against TI under this Section 2 are void if User fails to notify TI of any apparent defects in the EVMs within ten (10) business days after delivery, or of any hidden defects with ten (10) business days after the defect has been detected.

   2.3 TI's sole liability shall be at its option to repair or replace EVMs that fail to conform to the warranty set forth above, or credit User's account for such EVM. TI's liability under this warranty shall be limited to EVMs that are returned during the warranty period to the address designated by TI and that are determined by TI not to conform to such warranty. If TI elects to repair or replace such EVM, TI shall have a reasonable time to repair such EVM or provide replacements. Repaired EVMs shall be warranted for the remainder of the original warranty period. Replaced EVMs shall be warranted for a new full ninety (90) day warranty period.

WARNING

Evaluation Kits are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems.

User shall operate the Evaluation Kit within TI’s recommended guidelines and any applicable legal or environmental requirements as well as reasonable and customary safeguards. Failure to set up and/or operate the Evaluation Kit within TI’s recommended guidelines may result in personal injury or death or property damage. Proper set up entails following TI’s instructions for electrical ratings of interface circuits such as input, output and electrical loads.

NOTE:

EXPOSURE TO ELECTROSTATIC DISCHARGE (ESD) MAY CAUSE DEGREDATION OR FAILURE OF THE EVALUATION KIT; TI RECOMMENDS STORAGE OF THE EVALUATION KIT IN A PROTECTIVE ESD BAG.

3 *Regulatory Notices:*

3.1 *United States*

3.1.1 *Notice applicable to EVMs not FCC-Approved:*

FCC NOTICE: This kit is designed to allow product developers to evaluate electronic components, circuitry, or software associated with the kit to determine whether to incorporate such items in a finished product and software developers to write software applications for use with the end product. This kit is not a finished product and when assembled may not be resold or otherwise marketed unless all required FCC equipment authorizations are first obtained. Operation is subject to the condition that this product not cause harmful interference to licensed radio stations and that this product accept harmful interference. Unless the assembled kit is designed to operate under part 15, part 18 or part 95 of this chapter, the operator of the kit must operate under the authority of an FCC license holder or must secure an experimental authorization under part 5 of this chapter.

3.1.2 *For EVMs annotated as FCC – FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION Part 15 Compliant:*

CAUTION

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Interference Statement for Class A EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Interference Statement for Class B EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- *Reorient or relocate the receiving antenna.*
- *Increase the separation between the equipment and receiver.*
- *Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.*
- *Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.*

3.2 *Canada*

3.2.1 *For EVMs issued with an Industry Canada Certificate of Conformance to RSS-210 or RSS-247*

Concerning EVMs Including Radio Transmitters:

This device complies with Industry Canada license-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Concernant les EVMs avec appareils radio:

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Concerning EVMs Including Detachable Antennas:

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication. This radio transmitter has been approved by Industry Canada to operate with the antenna types listed in the user guide with the maximum permissible gain and required antenna impedance for each antenna type indicated. Antenna types not included in this list, having a gain greater than the maximum gain indicated for that type, are strictly prohibited for use with this device.

Concernant les EVMs avec antennes détachables

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante. Le présent émetteur radio a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés dans le manuel d'usage et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur

3.3 *Japan*

3.3.1 *Notice for EVMs delivered in Japan:* Please see http://www.tij.co.jp/lsds/ti_ja/general/eStore/notice_01.page 日本国内に輸入される評価用キット、ボードについては、次のところをご覧ください。

https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-delivered-in-japan.html

3.3.2 *Notice for Users of EVMs Considered "Radio Frequency Products" in Japan:* EVMs entering Japan may not be certified by TI as conforming to Technical Regulations of Radio Law of Japan.

If User uses EVMs in Japan, not certified to Technical Regulations of Radio Law of Japan, User is required to follow the instructions set forth by Radio Law of Japan, which includes, but is not limited to, the instructions below with respect to EVMs (which for the avoidance of doubt are stated strictly for convenience and should be verified by User):

1. Use EVMs in a shielded room or any other test facility as defined in the notification #173 issued by Ministry of Internal Affairs and Communications on March 28, 2006, based on Sub-section 1.1 of Article 6 of the Ministry's Rule for Enforcement of Radio Law of Japan,
2. Use EVMs only after User obtains the license of Test Radio Station as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs, or
3. Use of EVMs only after User obtains the Technical Regulations Conformity Certification as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs. Also, do not transfer EVMs, unless User gives the same notice above to the transferee. Please note that if User does not follow the instructions above, User will be subject to penalties of Radio Law of Japan.

【無線電波を送信する製品の開発キットをお使いになる際の注意事項】 開発キットの中には技術基準適合証明を受けていないものがあります。 技術適合証明を受けていないもののご使用に際しては、電波法遵守のため、以下のいずれかの措置を取っていただく必要がありますのでご注意ください。

1. 電波法施行規則第6条第1項第1号に基づく平成18年3月28日総務省告示第173号で定められた電波暗室等の試験設備でご使用いただく。
2. 実験局の免許を取得後ご使用いただく。
3. 技術基準適合証明を取得後ご使用いただく。

なお、本製品は、上記の「ご使用にあたっての注意」を譲渡先、移転先に通知しない限り、譲渡、移転できないものとします。

上記を遵守頂けない場合は、電波法の罰則が適用される可能性があることをご留意ください。 日本テキサス・インスツルメンツ株式会社

東京都新宿区西新宿 6 丁目 2 4 番 1 号

西新宿三井ビル

3.3.3 *Notice for EVMs for Power Line Communication:* Please see http://www.tij.co.jp/lsds/ti_ja/general/eStore/notice_02.page

電力線搬送波通信についての開発キットをお使いになる際の注意事項については、次のところをご覧ください。https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-for-power-line-communication.html

3.4 *European Union*

3.4.1 *For EVMs subject to EU Directive 2014/30/EU (Electromagnetic Compatibility Directive)*:

This is a class A product intended for use in environments other than domestic environments that are connected to a low-voltage power-supply network that supplies buildings used for domestic purposes. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

4 *EVM Use Restrictions and Warnings:*

4.1 EVMS ARE NOT FOR USE IN FUNCTIONAL SAFETY AND/OR SAFETY CRITICAL EVALUATIONS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO EVALUATIONS OF LIFE SUPPORT APPLICATIONS.

4.2 User must read and apply the user guide and other available documentation provided by TI regarding the EVM prior to handling or using the EVM, including without limitation any warning or restriction notices. The notices contain important safety information related to, for example, temperatures and voltages.

4.3 *Safety-Related Warnings and Restrictions:*

4.3.1 User shall operate the EVM within TI's recommended specifications and environmental considerations stated in the user guide, other available documentation provided by TI, and any other applicable requirements and employ reasonable and customary safeguards. Exceeding the specified performance ratings and specifications (including but not limited to input and output voltage, current, power, and environmental ranges) for the EVM may cause personal injury or death, or property damage. If there are questions concerning performance ratings and specifications, User should contact a TI field representative prior to connecting interface electronics including input power and intended loads. Any loads applied outside of the specified output range may also result in unintended and/or inaccurate operation and/or possible permanent damage to the EVM and/or interface electronics. Please consult the EVM user guide prior to connecting any load to the EVM output. If there is uncertainty as to the load specification, please contact a TI field representative. During normal operation, even with the inputs and outputs kept within the specified allowable ranges, some circuit components may have elevated case temperatures. These components include but are not limited to linear regulators, switching transistors, pass transistors, current sense resistors, and heat sinks, which can be identified using the information in the associated documentation. When working with the EVM, please be aware that the EVM may become very warm.

4.3.2 EVMs are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems. User assumes all responsibility and liability for proper and safe handling and use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees. User assumes all responsibility and liability to ensure that any interfaces (electronic and/or mechanical) between the EVM and any human body are designed with suitable isolation and means to safely limit accessible leakage currents to minimize the risk of electrical shock hazard. User assumes all responsibility and liability for any improper or unsafe handling or use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees.

4.4 User assumes all responsibility and liability to determine whether the EVM is subject to any applicable international, federal, state, or local laws and regulations related to User's handling and use of the EVM and, if applicable, User assumes all responsibility and liability for compliance in all respects with such laws and regulations. User assumes all responsibility and liability for proper disposal and recycling of the EVM consistent with all applicable international, federal, state, and local requirements.

5. *Accuracy of Information:* To the extent TI provides information on the availability and function of EVMs, TI attempts to be as accurate as possible. However, TI does not warrant the accuracy of EVM descriptions, EVM availability or other information on its websites as accurate, complete, reliable, current, or error-free.

6. *Disclaimers:*

6.1 EXCEPT AS SET FORTH ABOVE, EVMS AND ANY MATERIALS PROVIDED WITH THE EVM (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, REFERENCE DESIGNS AND THE DESIGN OF THE EVM ITSELF) ARE PROVIDED "AS IS" AND "WITH ALL FAULTS." TI DISCLAIMS ALL OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING SUCH ITEMS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY EPIDEMIC FAILURE WARRANTY OR IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT OF ANY THIRD PARTY PATENTS, COPYRIGHTS, TRADE SECRETS OR OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS.

6.2 EXCEPT FOR THE LIMITED RIGHT TO USE THE EVM SET FORTH HEREIN, NOTHING IN THESE TERMS SHALL BE CONSTRUED AS GRANTING OR CONFERRING ANY RIGHTS BY LICENSE, PATENT, OR ANY OTHER INDUSTRIAL OR INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT OF TI, ITS SUPPLIERS/LICENSORS OR ANY OTHER THIRD PARTY, TO USE THE EVM IN ANY FINISHED END-USER OR READY-TO-USE FINAL PRODUCT, OR FOR ANY INVENTION, DISCOVERY OR IMPROVEMENT, REGARDLESS OF WHEN MADE, CONCEIVED OR ACQUIRED.

7. *USER'S INDEMNITY OBLIGATIONS AND REPRESENTATIONS.* USER WILL DEFEND, INDEMNIFY AND HOLD TI, ITS LICENSORS AND THEIR REPRESENTATIVES HARMLESS FROM AND AGAINST ANY AND ALL CLAIMS, DAMAGES, LOSSES, EXPENSES, COSTS AND LIABILITIES (COLLECTIVELY, "CLAIMS") ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH ANY HANDLING OR USE OF THE EVM THAT IS NOT IN ACCORDANCE WITH THESE TERMS. THIS OBLIGATION SHALL APPLY WHETHER CLAIMS ARISE UNDER STATUTE, REGULATION, OR THE LAW OF TORT, CONTRACT OR ANY OTHER LEGAL THEORY, AND EVEN IF THE EVM FAILS TO PERFORM AS DESCRIBED OR EXPECTED.

8. *Limitations on Damages and Liability:*

   8.1 *General Limitations*. IN NO EVENT SHALL TI BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, COLLATERAL, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL, OR EXEMPLARY DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING OUT OF THESE TERMS OR THE USE OF THE EVMS , REGARDLESS OF WHETHER TI HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. EXCLUDED DAMAGES INCLUDE, BUT ARE NOT LIMITED TO, COST OF REMOVAL OR REINSTALLATION, ANCILLARY COSTS TO THE PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES, RETESTING, OUTSIDE COMPUTER TIME, LABOR COSTS, LOSS OF GOODWILL, LOSS OF PROFITS, LOSS OF SAVINGS, LOSS OF USE, LOSS OF DATA, OR BUSINESS INTERRUPTION. NO CLAIM, SUIT OR ACTION SHALL BE BROUGHT AGAINST TI MORE THAN TWELVE (12) MONTHS AFTER THE EVENT THAT GAVE RISE TO THE CAUSE OF ACTION HAS OCCURRED.

   8.2 *Specific Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI'S AGGREGATE LIABILITY FROM ANY USE OF AN EVM PROVIDED HEREUNDER, INCLUDING FROM ANY WARRANTY, INDEMITY OR OTHER OBLIGATION ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THESE TERMS, , EXCEED THE TOTAL AMOUNT PAID TO TI BY USER FOR THE PARTICULAR EVM(S) AT ISSUE DURING THE PRIOR TWELVE (12) MONTHS WITH RESPECT TO WHICH LOSSES OR DAMAGES ARE CLAIMED. THE EXISTENCE OF MORE THAN ONE CLAIM SHALL NOT ENLARGE OR EXTEND THIS LIMIT.

9. *Return Policy.* Except as otherwise provided, TI does not offer any refunds, returns, or exchanges. Furthermore, no return of EVM(s) will be accepted if the package has been opened and no return of the EVM(s) will be accepted if they are damaged or otherwise not in a resalable condition. If User feels it has been incorrectly charged for the EVM(s) it ordered or that delivery violates the applicable order, User should contact TI. All refunds will be made in full within thirty (30) working days from the return of the components(s), excluding any postage or packaging costs.

10. *Governing Law:* These terms and conditions shall be governed by and interpreted in accordance with the laws of the State of Texas, without reference to conflict-of-laws principles. User agrees that non-exclusive jurisdiction for any dispute arising out of or relating to these terms and conditions lies within courts located in the State of Texas and consents to venue in Dallas County, Texas. Notwithstanding the foregoing, any judgment may be enforced in any United States or foreign court, and TI may seek injunctive relief in any United States or foreign court.

Mailing Address: Texas Instruments, Post Office Box 655303, Dallas, Texas 75265
Copyright © 2023, Texas Instruments Incorporated

重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含むいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとします。

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、 TI の販売条件 、 TI の総合的な品質ガイドライン 、 ti.com または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。 TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日：2025 年 10 月